

令和3年度 第3回東北森林管理局保護林管理委員会 議事概要

1. 日時及び場所

令和4年3月1日（火） 13:30～15:30

東北森林管理局 4階第3会議室（WEB会議方式）

2. 議題

- (1) 令和3年度保護林モニタリング調査結果について [資料1、2]
- (2) 令和3年度緑の回廊モニタリング調査結果について [資料3]
- (3) 令和4年度モニタリング調査計画について [資料4]
- (4) その他報告事項 [資料5]

3. 議事概要

- (1) 令和3年度保護林モニタリング調査結果について

今年度実施した保護林モニタリングの調査結果及び評価について報告した。

【委員からの主な意見】

- ・動物の調査手法がフィールドサイン調査からセンサーカメラ調査へ変更されたが、小型～大型哺乳類を全てカメラで捉えるのは不可能なので、着目すべき動物を絞って調査してはどうか。
- ・白神山地の内陸部の調査地でミズナラからヤニが出ていたとのことだが、内陸部であれば気温が下がるためナラ枯れは激害にならないかもしれないが、今後も注視する必要がある。

【事務局】

- ・センサーカメラ調査については、設置場所や画角に留意して中・大型哺乳類を重点的に狙い、ニホンジカの性別まで記録する等といった調査設計を検討していく。

- (2) 令和3年度緑の回廊モニタリング調査結果について

今年度実施した緑の回廊モニタリングの調査結果及び評価について報告した。

【委員からの主な意見】

- ・山形県内でナラ枯れが多く発生しているが、緑の回廊の連続性が壊れないよう留意する必要がある。
- ・ナラ枯れの情報については、森林管理署職員への聞き取り調査の重要性が増していると感じた。

- (3) 令和4年度モニタリング調査計画について

来年度実施予定の保護林及び緑の回廊のモニタリング調査箇所等について説明した。

【委員からの主な意見】

保護林のモニタリング調査にはマニュアルがあり、実施する項目は決まっているが、ニホンジカ、ナラ枯れ、松枯れといった保護林の保全における大きな要因となるものについては、仕様書の中で工夫して対応していただきたい。

(4) その他報告事項

飯豊山周辺森林生態系保護地域における砂防堰堤の新設計画と、既設砂防堰堤の所管換の予定について説明した。

【委員からの主な意見】

砂防堰堤の新設計画については、色々細かく環境に配慮されているようで、良い事例になれば、ぜひ情報発信していただきたい。